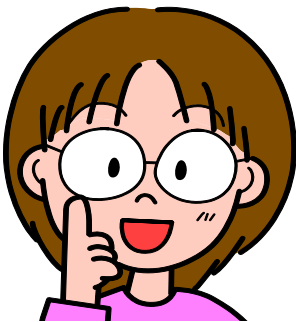


僕たちの仕事日記

ケース6

「ご利用者に合った福祉用具を選定するために…」



さいわいちゃん

皆さんこんにちは！

さいわいちゃんです。今回のケースはどのような内容なのかな？

さいわいちゃんこんにちは。
皆さんこんにちは！スタッフの峯尾です！
今回は僕たちの日々のお仕事について紹介します。



と、言っても日々のお仕事については他のスタッフが紹介(4 回目を見てね)したので僕は違った視点で紹介します。

それは…

勉強会係としてお仕事を紹介しちゃいます。



へ～峯尾さんは普段の業務のほかに勉強会係を任されているのね。ところで、それはどのような業務なの？

福祉用具レンタルさいわいは定期的(月一回ペース)に勉強会を開催していて、僕は勉強会係として様々な企画を考えて開催しているんだよ。



過去にどのような勉強会を開催したのかしら？
教えてっ!!峯尾さん!!

良い質問だね。さいわいちゃん!!

例えば・・・



新規取扱の福祉用具があれば福祉用具を取り寄せて所内で勉強会を企画してスタッフ自身で色々な環境で使ってみて体験することでどのようなご利用者に合うか皆で考えるんだ...



時にはメーカーの方と調整して用具の説明したり様々な勉強会を企画しているんだよ。



所内スタッフだけの勉強会からメーカーさんと呼んでの勉強会までいろいろと企画しているんですねっ!!

それだけじゃないんだ。あとは・・・

併設している看護師さんに福祉用具を見ても
らったり・・・



川崎幸病院や、川崎幸クリニックの理学療法
士の方とも意見交換することもあるんだ。





すごいですねー。看護師さんや理学療法士の方にも福祉用具を見てもらうと自信を持って選定できそうですね。

スタッフだけの検証だけでは足りない場合は併設している看護師さんや川崎幸病院系列の理学療法士の方に見てもらって意見交換したりして、福祉用具のことだけでなくどのような状態のご利用者や介助する方、使用する環境などを考えて、福祉用具を選定しているんだ。



それだけご利用者や介助するご家族、使用する環境って大事なんですね。

プロフェッショナルって感じがしら!!うふふっ♪

ありがとう、さいわいちゃん。看護師さんや理学療法士の方に福祉用具を見てもらうだけでなく、看護師さんや理学療法士の方との事業所間での連携も深まるんだ。連携が深まるとご利用者のご状態の変化にすぐに対応ができるし、情報交換がスムーズにできるんだ。



最後に・・・

スタッフ一人ひとりがプロ意識を持ってご利用者のために、どの福祉用具が最善かを考えアセスメント、福祉用具の選定をしています。
そのために勉強会に参加したり看護師さん理学療法士さんに意見を聞いています。
今後とも福祉用具レンタルさいわいをよろしくお願ひします。



いかがでした今回の仕事日記？

今回はスタッフの峯尾さんが福祉用具レンタルさいわいとして取り組んでいることを紹介してくれました。月に一回のペースで勉強会を企画、開催していてスタッフみんなが新しい福祉用具の知識を共有しているのね。

次回もご期待ください!!

僕たちの仕事日記

おわり・・・